

Town News

## 01 剣友会が男女共に準優勝

### 01 玉名郡剣道大会



準優勝を飾った剣友会の皆さん

玉名郡剣道連盟が主催する「第30回玉名郡剣道大会」は2月13日、菊水中学校体育館で行われ、剣友会（松山勇士会長）が小学男子、小学女子で共に準優勝の活躍を見せました。

大会には、荒尾・玉名郡市の小中学生約150人が参加。小学の部には男子13団体、女子5団体が出場しました。試合は、女子がリーグ戦、男子が予選リーグと決勝トーナメントで争い、準優勝を勝ち取りました。

キャプテンの隈部雄稀くん（今町区）は、「みんな、よく声が出ていました。日頃の練習の成果が出せたと思います。次の大会は優勝したい」と新たな目標に瞳を輝かせました。

Town News

## 02 青色回転灯パトロールカーの貸し出しを開始

### 02 長洲町自主防犯パトロール隊出発式



パトロールカーの出発を見守る参加者

青色回転灯パトロールカー貸出事業の開始を記念した「長洲町自主防犯パトロール隊出発式」は2月14日、役場庁舎前で行われ、関係者出席のもと、同パトロールカーがお披露目されました。

式では、中逸博光町長から隊員に委嘱状を交付。隊員を代表して、荒尾地区少年補導員等連絡協議会の高松一馬副会長が、防犯活動への決意表明を行いました。

パトロールカーは今後、登下校の見守り活動や校区の自主防犯活動などへ無料で貸し出します。なお、貸出には、使用者登録やパトロール講習会の受講などが必要になります。詳しくは、総務課防災交通係（☎☎3104）にお尋ねください。

Town News

## 03 80年の時に感謝を添えて

### 03 腹赤区の中島さん夫婦が腹赤天満宮に石段・参道を寄贈



石段と参道を寄贈した中島英一さん・松江さん

このほど、腹赤区の中島英一さん・松江さんは、腹赤天満宮に石段と参道を寄贈しました。現在の天満宮は、昭和7年に建築。同年生まれの英一さんが「80歳になる節目に」と古くなった石段と参道の改築を計画しました。

贈呈式は2月17日に行われ、池本重徳区長と藤末英毅神社総代から二人に感謝状が贈られました。

英一さんは「数年前、妻が大病を患いましたが、一命を取り留めることができました。私は今も現役で農作業ができ、健康に過ごすことができます。ずっと神様に守られてきたことへの感謝の気持ちです」と思いを話しました。

Town News **07** 腹栄中が3位に入賞  
長洲有明ライオンズ杯中学生サッカー大会



グラウンドいっぱいにボールを追いかける選手たち

「第22回長洲有明ライオンズ杯中学生サッカー大会」（長洲有明ライオンズクラブ、町サッカー協会主催）は3月5、6の両日、パークファイブなど3会場で行われました。

大会には、町内2校をはじめ、熊本県内や福岡県から16チームが参加。会場では、2日間にわたって白熱した戦いが繰り広げられ、懸命にボールを追いかける選手の姿がありました。また、大会では腹栄中が3位に輝きました。

結果は、次のとおりです。

- 優勝 筑後FC（福岡県）
- 準優勝 シャルムFC熊本（熊本県）
- 3位 腹栄中学校、大野城FC（福岡県）

Town News **04** 松山龍馬さん(折地区)が高齢者叙勲を受章  
40年以上にわたり町の発展に尽力



受章した松山さん

このほど、松山龍馬さん(折地区)が高齢者叙勲(瑞宝双光章)を受章しました。

瑞宝双光章は、地方自治の育成発展に貢献し、功績が顕著であった人へ贈られるもの。松山さんは、町職員および町助役を歴任し、40年以上にわたって町の振興・発展に貢献、多大な功績を残しました。

松山さんは「このような章をいただけたのは、長い間私を支えてくださった多くの皆様のお力添えのおかげです。大変感謝しています。今後は受章に恥じぬよう精進に努め、町政の発展を願っていきたく」と受章の喜びを話していました。

Town News **08** 平原区出身のトヨタ酒井拓弥さんが大健闘  
金栗杯玉名ハーフマラソン大会



沿道からの声援を受けて力走する酒井さん(中央)

九州陸上競技協会や玉名市などが主催する「第62回金栗杯玉名ハーフマラソン大会」は3月6日、同市で開かれ、平原区出身でトヨタ自動車九州に所属する酒井拓弥さんが出場、7位に輝く健闘を見せました。

若手選手の登竜門と言われる本大会には、実業団や大学から58人のランナーが出場。選手たちは、玉名市役所前から同市大浜町を折り返すコースで健脚を競い合いました。

同日は、雨が降る中のレースでしたが、酒井さんは沿道からの声援を受けて力走、1時間4分54秒の成績を修めました。

Town News **05** 中逸町長がタスキをつないで町をPR  
九州縦断320キロ駅伝



208号沿いを力走する中逸町長

福岡から鹿児島まで約320キロを縦断する駅伝が実施され、長洲町代表のランナーとして中逸町長が力走、町をPRしました。

駅伝は、九州新幹線全線開業の記念イベントとして、福岡、熊本や鹿児島などのロータリークラブ実行委員会が主催したもので、JR博多駅前を2月26日にスタート。翌27日に国道208号沿いの赤田公園前で、前走者の前畑淳治荒尾市長からタスキを受け取った中逸町長は、セブンイレブン金山店までの区間を沿道の声援に応えながら力走しました。

中継地点では、巨大金魚みこしで長洲町をPR、玉名市の次走者にタスキをつなぎました。

Town News **09** ドナルドとお約束したよ  
六栄保育所でマクドナルドが社会貢献事業



登場したドナルドと楽しく学んだ園児たち

六栄保育所(土山尚子所長)に3月7日、マクドナルドのキャラクター・ドナルドが登場、園児に食べ物やエネルギーの大切さを伝えました。

同事業は、日本マクドナルドの社会貢献事業の一環。園児たちは、ドナルドと一緒に絵を見ながら、食べ物は口に入るまでに多くの人に関わっていること、電気のつけっぱなし、水の出しっぱなしなど無駄なエネルギーを使わないようにすることを学びました。

最後に園児たちはドナルドと「『いただきます』をありがとうの気持ちを込めて言おう、もったいないエネルギーは使わない」と大きな声で約束しました。

Town News **06** メキシコ料理で異文化を味わう  
クッキングで国際交流



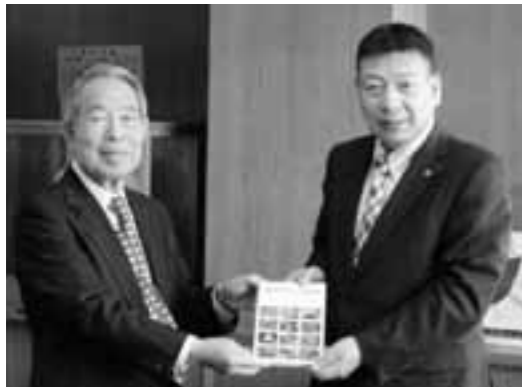
ヴァレリアさん(右)からメキシコ料理を伝授

長洲町国際交流友の会(徳田美津子会長)の「クッキング交流会」は2月27日、すこやか館で開かれ、料理を通して異国の文化に触れました。

同日は、会員など約30人が参加。参加者たちは、ALT(外国語指導助手)のレイエス・ヴァレリアさんの指導のもと、故郷メキシコの伝統料理▽タコス▽トルティーヤ▽豆のスープの調理に力を合わせました。また、日本料理では擬製豆腐を作り、異なる食文化で交流。調理後は、完成した料理を食べながら、メキシコの話などに花を咲かせました。

徳田会長は「苦勞して作った料理は、とてもおいしくて、楽しい交流会になりました」と話していました。

Town News **町に成育する植物が一冊の本に**  
**13 長洲町自然観察保護の会協力のもと「長洲町の植物」発行**



完成した本を手に塘岡会長（左）と中逸町長

このほど、町内に成育する植物約600点を集約した「長洲町の植物」（A5版・オールカラー244ページ）が完成しました。本は、長洲町自然観察保護の会（塘岡高穂会長）の協力により、身近にある木や草花についての特徴などを記載、編集したものです。

3月28日、塘岡会長は町役場を訪れ、本の完成を中逸町長に報告。塘岡会長は、「多くの人に町の植物について関心を持ってもらいたいとの思いで編集しました。ぜひ、手にとってもらいたいですね」と笑顔を見せていました。

本は町図書館、中央公民館や各学校などで見ることができます。皆さん、ぜひご覧ください。

地域だより

**宮ノ町区 おはこ披露会**



区民で協力しながら「おはこ料理」を調理

宮ノ町区（猪本一男区長）では2月14日、すこやか館で「おはこ披露会」を開催しました。

会は、区民の得意料理を集めて、みんなで作って食べようといわれているものです。今回のレシピは、▽かんたんやわか豚角煮▽肉巻きおにぎり▽岩石たまご▽いちご大福の4種類。約10人が調理に参加し、その後は他の区民も加わって試食会を楽しみました。

猪本区長は「区では『健康で楽しい区づくり』をテーマに活動を続けています。活動を通して親睦を深めることもできました」と話していました。

**赤崎区 新玉名駅見学会**



できたばかりの新玉名駅で記念撮影

赤崎区（牧野正幸区長）では3月18日、新玉名駅の見学に出かけました。

75歳以上の区民を対象に行われた今回の見学会には、約20人が参加。駅では、ホームに入ってきた新幹線「つばめ339号」に、区民からは大歓声が上がっていました。

その後、赤崎公民館で行われた昼食会では、懐かしのビデオ映像を鑑賞。区民たちの喜ぶ姿が見られました。

牧野区長は、「最高齢で94歳のお二人が参加されました。今後も皆さんに笑顔が残る外出活動にしたい」と笑顔を見せていました。

Town News **タイムカプセルに思い出を詰めこんで**  
**10 町内4小学校に長洲有明LCが寄贈**



力を合わせてタイムカプセルを埋める児童たち（清里小）

長洲有明ライオンズクラブ（浦邊朝章会長）は、このほど町内小学校の卒業生たちにタイムカプセルを贈りました。寄贈は、小学校の思い出づくりにと10年前から同クラブが行っている恒例行事です。

清里小学校では3月16日、思い出の品を入れたタイムカプセルを、卒業生16人で校庭に埋める作業をしました。野球の道具や作文などを入れた黒崎綾太くんは、「8年後、開けてみんなで盛り上がりたい」と未来に思いをはせ、笑顔を見せていました。なお、六栄、腹赤、長洲の3小学校でも後日、卒業生たちのたくさんの思い出がタイムカプセルいっぱい詰め込まれました。

Town News **社会福祉の向上に尽力**

**11 熊本県社会福祉功労者及び団体等知事表彰**



（左から）受賞した浦田さん、宮崎さん、村上さん

「平成22年度熊本県社会福祉功労者及び団体等知事表彰」の表彰式は3月18日、玉名地域振興局で行われ、宮崎ミツエさん（折地区）、村上光一さん（赤田区）、浦田計廣さん（向野区）の3人に表彰状が贈られました。

表彰は、宮崎さんと村上さんは5期（15年）にわたる民生委員・児童委員活動に、浦田さんは地域におけるボランティア活動の功績に対して贈られたものです。

受賞した3人は、「今後も社会奉仕の精神で、地域社会に根ざした活動を通じて町の社会福祉向上に努めていきたい」と話していました。

Town News **バレイアSCが県代表として大健闘**

**12 九州ジュニアサッカー新人大会 準優勝**



県代表として活躍したバレイアSC U-12の選手たち

「第17回九州ジュニア（U-11）サッカー新人大会」は3月26、27の両日、佐賀県の鳥栖ベストアメニティスタジアムなどで行われ、バレイアSCが準優勝に輝きました。

大会には、九州内の強豪18チームが参加。同クラブは、2月に行われた「第32回熊本県少年サッカー新人大会」で準優勝し、今大会に県代表として出場しました。

試合は、リーグ戦後、勝ち進んだ上位2チームが優勝を目指して熱戦を繰り広げました。同クラブは、ドリブルを軸に持ち前の粘り強さでゲームを展開、惜しくも優勝こそは逃しましたが、県代表として見事な成績を修めました。